

ぞう組合宿アンケート

5月21日～23日、ぞう組が2泊3日の合宿に行ってきました。ぞう組のこどもたちは、合宿の中で色々なものを見たり聞いたり、友だちとの時間を楽しく過ごしてきました。

そんな子どもたちの帰宅後の様子・合宿中のご家族の心境などアンケートでお寄せ頂きました。

ここにいくつかご紹介させていただきます。



【帰宅後、話したことは？】

- ・川辺で遊んだのが楽しかった。おたまじゃくしを見つけたのが楽しかった。
- ・あと10日は泊まってみんなといたかった。川あそびして外でお昼食べたのはサイコー！においしかった。
- ・山道はすごく遠くて大変だった。
- ・合宿楽しかったまた行きたい。園長先生の素話おもしろかった。
- ・たくさん話をしてくれましたが、「また合宿にいきたい！」「水曜日（合宿初日）に戻ってほしい！」が印象的でした。
- ・山登りがすごく疲れて足が痛くなったけど、また山登りたいし、パパとママを案内して笑美亭にお泊りしたい。

【当日を迎えるまでの様子は？】

- ・楽しみだけど、パパとママと寝られないのがさみしい…でも先生や友だちがいるから行きたいと言っていました。
- ・楽しみで早く行きたい気持ちと家族と離れるのがさみしいという気持ちがあったようです。
- ・「合宿たのしみ～」とワクワクしているのが伝わってきた。
- ・カッパおやじにおびえている感じと楽しみな感じが半々でした。



【生活調べ（がんばり表）の取組みは？】

- ・○をつけるために張り切って取り組んでいました。
- ・最初は張り切っていたが、投げやりになる時たまにありました。
- ・合宿までの取組みが明確になり、本人のやる気（意識）もあったと思います。
- ・嫌がる素振り、逃げ出す姿が減りました。
- ・最初はやったのかやってないかわからないような感じでしたが、最後の方は自分で表を見て「まだやっていない」などと自分で行動していました。
- ・本人にやる気を出させるために家族が意識して取り組んでいたと思います。

【合宿中のご家族の様子は？】

- ・数年前のぞう組合宿に参加した兄が自分の時の山登りの順番を思い出したりして、いろいろと話が弾みました。
- ・泣いていないか心配でしたが、配信された写真等を見て楽しんでいるようで安心しました。
- ・親はさみしかったが兄は自分の時はこうだったなーと振り返っていた。
- ・とてもしずかでいないと寂しくて早く帰ってこないかなと思っていました。
- ・妹がさみしくて泣いていました。
- ・仕事の後でお迎えに行こうとした日があって存在の大きさを感じました。
- ・いつもは賑やかな部屋が少し物悲しい雰囲気だからか、妹がなるべくしゃべってしようとする感じがしました。

【その他】

- ・本当にたくましくなりました。また自分で！が合宿後も続いており、お手伝いも多くなっています。
- ・勇気が欲しかったから頑張ったとっていて、とても成長を感じました。これからどんな姿を見せてくれるか楽しみです。
- ・「自然の中で友達と過ごす」この様に貴重な体験はなかなかできることではないので、本当にありがとうございました。
- ・合宿をやりとげて、1つ自信がついたような気がします。いつの間にこんなに「できる」ことが増えたのか…と驚かされました。
- ・配信で子どもたちの様子が知れたので良かった。
- ・登頂できると思っていたいなかったので、写真を見ただけで感動しました。かけがえのない経験ができました。
- ・ぞう組合宿は、新田保育園の職員の皆様のおかげで行えているのだと改めて思いました。
- ・親としてはたくさん思い出ができたことが嬉しかったです。
- ・帰ってからは甘えてきました。「ママに会えてよかった」と言われました。

